

# 哲 學 研 究

第 二 十 六 卷 第 五 冊

第 三 百 二 號

昭和十六年五月一日發行

カントに於ける宗教の本質  
……文學士 大友芳雄

——道徳との構造聯關を中心として——

共通感覺（アリストテレス）……文學士 井

ヘーゲルの宗教哲學……文學士 高橋 互



京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內  
京 都 哲 學 會

## 京都哲學會規則

第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス

第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ  
目的トス

第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行  
フ

一 毎月一回研究會ヲ開ク

一 毎年公開講演會ヲ開ク

一 毎月一回哲學研究ヲ發行ス

第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク

第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク

一 委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及

委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ

一 書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス

第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タル

コトヲ得、學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團

體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得

第七條 會員ハ會費トシテ年五圓、前後二期ニ分チテ前

納スベキモノトス

第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、

且ツ雜誌『哲學研究』ノ配布ヲ受ク

第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

## 京都哲學會役員

### 委員

文學博士	天野	貞祐
文學士	臼井	二尙
文學士	上野	照夫
文學博士	植田	諱藏
文學博士	小島	祐馬
文學士	澤瀉	久敬
文學博士	高坂	正顯
文學士	高山	岩男
文學博士	木村	素衛
文學博士	九鬼	周造
文學士	島	芳夫
文學博士	田邊	元夫
文學士	西谷	啓治
文學博士	野上	俊夫
文學博士	羽溪	了諦
文學士	久松	眞一
文學博士	本田	義英
文學博士	山内	得立

# 會 告

- 一 本會へ入會希望者ハ京都市田中西浦町弘文堂書房内京都哲學會宛ニ規定ノ會費(前表紙裏ニテリ)御納付ノ上御申込被下度候
- 一 會員ノ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務ハ弘文堂書房内京都哲學會へ御通知被下度候
- 一 會費ハ「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」宛ニ御拂込被下度候
- 一 前金切レノ場合ハ帶封ニ「前金切」ノ印章捺捺致スベキニ付直ニ御拂込下レサ度候
- 一 本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛ニ御渡送被下度候

京都帝國大學  
文學部内 京都哲學會

## 註文規定

- 一 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は「弘文堂書房」へ御申込下され度候
- 一 本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下され度候
- 一 振替貯金にて御送金の際は「振替大阪一七〇五番 弘文堂書房」宛に願上候
- 一 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送附下され度候

昭和十六年四月廿七日印刷納本  
昭和十六年五月一日發行

編輯者 京都哲學會  
京都帝國大學文學部内

右代表者 澤 瀉 久 敬

發行兼印刷者 八坂 淺 太 郎  
京都市田中西浦町四〇

印刷所 弘文堂印刷部  
京都市田中西浦町四〇

發行所 弘文堂書房

京都市左京區田中西浦町四〇  
振替大阪一七〇五番  
電話上二〇〇九番

價 定		冊 數		定 價		郵 稅	
一冊	冊	金四拾五錢	金壹錢	不申	受	不申	受
六冊(前金)	冊	金貳圓七拾錢	金壹錢	不申	受	不申	受
十二冊(前金)	冊	金五圓七拾錢	金壹錢	不申	受	不申	受

大正五年四月六日、昭和十六年四月廿七日印刷  
三種郵便物認可  
昭和十六年五月一日發行  
行（每月一週）  
（一月發行）

哲 學 研 究

第 三 百 二 號

定價 金 四 十 五 錢  
郵 稅 金 壹 錢